

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年11月29日

計画の名称	仙台市広域防災公園等事業（防災・安全）														
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	仙台市														
計画の目標	災害時における防災公園の避難地面積の増加														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		4,020	A	4,010	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0.24	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3末）		（R8末）
1	広域防災拠点及び広域避難地となる防災公園での避難地面積を1.4㎡／人(R3末) から2.0㎡／人（R8末）に増加			
	広域防災拠点及び広域避難地となる防災公園での避難地面積 避難地面積（㎡／人）＝ 防災公園整備・供用面積（㎡） ÷ 避難想定人口（人）	1㎡/人	㎡/人	2㎡/人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
仙台市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業 都市公園・緑地等事業：A12-001（都市公園事業（海岸公園））、A12-002（都市公園事業（大年寺山公園））												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	都市公園事業（海岸公園）	園路広場整備等 551.2ha	仙台市	■	■	■	■	■	1,274	6.3	－
	A12-002	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	都市公園事業（大年寺山公園）	園路広場整備等 45.5ha	仙台市	■	■	■	■	■	140	3.96	－
	A12-003	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	都市公園事業（高砂中央公園）	園路広場整備等 14.5ha	仙台市			■	■		2,056	6.69	－
	A12-004	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	都市公園事業（高砂中央公園）（５か年防公）	園路広場整備等 14.5ha	仙台市		■	■	■		444	6.69	－
	A12-005	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	都市公園事業（海岸公園）（５か年防公）	園路広場整備等 551.2ha	仙台市			■			96	6.3	－
										小計						4,010			
										合計						4,010			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	大年寺山公園案内標識等 整備事業	誘導案内板・解説版の設置等	仙台市			■	■			10		－
		大年寺山公園整備事業（A-2）にあわせ、案内板や解説版等の設置を行うことにより、快適な公園利用の促進と安全で効率的な避難方法の周知を図り、防災公園としての機能を高める。																		
											小計							10		
											合計							10		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06	R07	
配分額 (a)	40	192	438	220	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	40	192	438	220	
前年度からの繰越額 (d)	0	14	181	215	
支払済額 (e)	26	25	257	265	
翌年度繰越額 (f)	14	181	362	170	
うち未契約繰越額(g)	8	76	165	2	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	20	36.89	26.65	0.45	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地取得に時間を要したことによる先行事業の遅れのため	補正予算対応のため	補正予算対応のため		